

ひろげる つながる ろうけんの輪

ろうけん

ROKEN Kagoshima

鹿児島



No**107**

令和4年(2022)
4月1日発行



「時の狩人2022」 祝迫正豊

公益社団法人 鹿児島県老人保健施設協会

INDEX

時代を読む	1
橋口 渡	
山本哲也実行委員長(「さつま野菊園」事務長)	
に聞くコロナ下での運営手探り	2～3
協会だより	3
研く 究める	4～7
ぶらぶらが素敵 かごしま07	8～9
こぼれおちたもののもの31	10
三角 みづ紀	
ふるさとフォーカス	11
ろうけん広場	12
かごしまの食卓 春編	13
介護用品あれこれ	14～15
あなたの地域の介護老人保健施設	16～20
伊佐・始良地区	
日置・川薩・北薩地区	
鹿児島地区	
曽於・肝属地区	
南薩地区・熊毛・大島地区	
表紙絵	
「時の狩人2022」	21
祝迫 正豊	
編集後記	21

ろうけんとは

「ろうけん」とは、介護保険が適用される介護老人保健施設の愛称です。県内の77カ所の施設が公益社団法人鹿児島県老人保健施設協会を組織しています。この冊子「ろうけん鹿児島」は、同協会の広報誌です。



地域に根ざす医療介護実践

鹿児島県老人保健施設協会 監事

橋口 渡



鹿児島県老人保健施設協会の監事という大役をおおせつかりました、医療法人左右会理事長、橋口渡と申します。

先ず、「ろうけん鹿児島」への寄稿が初めてとなりますので、ご挨拶も兼ねて自己紹介をさせていただきます。

私は、昭和42年2月生まれで現在55歳です。幼少期は志布志町で育ち、小学校6年から鹿児島市へ転居しました。それ以降の略歴を、自己紹介を兼ねてごく簡単に述べさせていただきます。

・昭和60年 鶴丸高校卒業
・昭和61年～平成7年 宮崎医科大学卒業
・平成7年～平成9年 宮崎

医科大学第一内科入局

・平成9年 鹿児島大学神経精神科入局

・平成10年～平成14年 鹿児島大学大学院卒業（医学博士取得）

・平成15年～平成16年 県立始良病院勤務

・平成16年～平成18年 鹿児島大学神経精神科勤務

・平成18年 医療法人左右会病院芳春苑勤務

・平成19年9月～ 医療法人左右会 病院芳春苑 院長就任

・平成20年4月～ 鹿児島県精神科病院協会 理事就任
・平成21年6月～ 医療法人左右会 理事長就任

【資格】精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医、日本老年精神神経学会専門医、日本医師会認定産業医、

ます。

「四つの理念」

・常に患者さまの人権を尊重し患者さまの立場に立った医療介護を実践すること

・医療を福祉の架け橋となり在宅医療への推進を積極的に実践すること

・各々の職域で最高の奉仕が出来よう自己研鑽につとめ出来る限り研修の機会をもち自分の職業にプライドを持つこと

・職員すべてが「和」を大切にし「誠実」「笑顔」「優しさ」を銘記すること

平成7年9月に「介護老人保健施設つわぶき」を開設してから、鹿児島県老人保健施設協会にお世話になっております。これから皆さまには何かとご迷惑をおかけすること多いと思いますが、なにとぞご指導、ご鞭撻、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

医療法人左右会は、昭和32年に私の祖父・藤後惣兵衛（俳人・藤後左右）が開設し、今年で65年目になります。現在、藤後クリニック、病院芳春苑、介護老人保健施設つわぶき、介護医療院とうて、生活訓練事業所もつく、志布志訪問看護リハビリステーション、左右会ヘルパーステーション、左右会定期巡回ヘルパーステーション、左右会介護支援センター、そお地区障がい者等基幹相談支援センター、左右会就労支援事業所、社会福祉法人橋友会などを運営しています。私も若輩者ではございますが、祖父で開設者の藤後惣兵衛、父で2代目理事長の橋口仲夫の意志を受け継ぎ、「左右会 四つの理念」のもと、誠心誠意、地域に根ざした医療介護を実践していきたいと考えており

3年ぶりの鹿児島県老人保健施設大会

山本哲也実行委員長(「さつま野菊園」事務長)に聞く
コロナ下での運営手探り

ZoomやYouTubeで大会配信

「ともに困難乗り越えたい」

第26回鹿児島県老人保健施設大会が3月17、18の両日、鹿児島市の県医師会館をメイン会場に開かれました。新型コロナウイルスのまん延で、2019年以来、3年ぶりの開催となりました。感染症対策のため、Web会議システム「Zoom」を使って会場と会員施設をつないだり、インターネットで動画を共有できる「YouTube」(ユーチューブ)でライブ(同時)配信するなど新たな工夫を凝らしました。実行委員長を務めた介護老人保健施設「さつま野菊園」(南さつま市笠沙町)の山本哲也事務局(54)に大会までの取り組みや狙いを聞きました。

「実行委員会は昨年春に立ち上げ、委員は私を含め8人。準備はできることを早めに少しずつやってきました。一昨年は途中まで準備していたんですが、昨年に関しては、ほぼ最初から何も動けなかったと思います。そのため運営は一から詰めていきました。引き継ぎをどこから受ければいいのかよく分からず、戸惑いました。それで2年前の実行委員長の方に説明をしてもらいました」

「大会メッセージは『ひとつとべ! 老健くコロナを越えたその先に』。『ひとつとべ!』は前回大会のスローガンでした。幻の会となったので、その時の委員たちの思いをそこに載せようということになりました。『コロナを乗り越えたその先に』は、コロナを乗り越えて大会を成功させようという私たちの思いを込めました」

「コロナウィルスの収束がなかなか見えない状況での開催となりました。」

「コロナ下でも大会ができる方法で取り組みました。大会会場に来る人を減らし、デジタル技術を使って各施設で参加してもらう形を取りました。他県ではハイブリッド会議(配信と同時に会場に集まる方式)で大会を続けているところもあり、鹿児島県でもそれを取り入れることにしました。」

「大会を開く意義についてどう考えますか。」

「コロナ禍で施設同士のつながりを失われ、バラバラになってしまっ



山本 哲也 実行委員長

たように思います。大会をすることで、ともに頑張っている仲間を存在を実感してほしかった。顔を合わせて研修する機会も少なくなっている。情報共有できる形で発信し、困難に一緒に立ち向かっていくような意識付けができればと思います。大会を通して、それぞれが困難に立ち向かいながら、新しいことにトライしているということ共有していければ」

「25の発表の中には、コロナ禍でどう施設が変わったかをテーマにしたものもありました。発表した施設は例年に比べ半数ぐらいですけど、それでも参加してくれてありがたいと思いました」

「3年ぶりの大会で、戸惑うことも多かったのでは。」

「コロナ禍で施設同士のつながりを失われ、バラバラになってしまっ

「コロナ禍で施設同士のつながりを失われ、バラバラになってしまっ

「今年の大会の開催は無理だろうと考えて、発表の準備をしていな

かった会員施設も多かったのではないですか。

「2年前に準備はしたけど、未発表のまま終わってしまったケースもあり、今回改めて発表してほしいと案内もしました。この1年、演題の準備なども大変であることも考慮しました。それでも、新しいことを発表される施設がありました。半分以上は新しいテーマだったように思います。若い人たちが頑張る、チームワークがいい雰囲気が出来上がってるんだろうと、うれしく感じました」

―運営上工夫した点は。

「例年、会場でお弁当など飲食していましたが、禁止になりました。参加人数も制限はされています。会場から人数制限の要望も出て、ホールは100人までということでした。発表は1施設7分の持ち時間で、1日で終わるかなと思ったんですけど、結果的には2日間使いました。当日業務で見られなかった方のため、YouTubeとかにアーカイブを流す予定です。時間があまる時に見ていただけたらと思います。実行委としては3年ぶりの大会で、それぞれの施設がどういうことをしてるかということをしつかり発信できたと思っています」

(編集委員・米森)

協会だより

令和3年12月～

●「令和4年度介護施設等外国留学生支援事業」に関する関係機関との意見交換会議

開催日：令和3年12月22日(水)

場 所：県庁7階及びオンライン同時開催

●令和3年度第2回在宅ケア・支援相談部会

開催日：令和4年2月22日(火)14:00～15:30

場 所：ハイブリッド方式(医師会館会場及びZoomによる配信)

講 師：廣野 拓 先生(鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会会長)

テーマ：「身寄り」不在による問題への対応とこれから

●鹿児島県新型コロナウイルス感染症対策本部介護・福祉施設班第11回会議

開催日：令和4年2月25日(金)18:30～

場 所：県庁7階及びWeb開催

●令和3年度第4回理事会

開催日：令和4年3月1日(火)16:30～

場 所：ZoomによるWeb会議

●令和3年度第26回鹿児島県老人保健施設大会

テーマ：ひつとべ！老健 ～コロナを乗り越えたその先に～

開催日：令和4年3月17日(木)～18日(金)

場 所：県医師会館 4階大ホール

特別講師：東 憲太郎 先生 (全老健 会長)

●令和3年度第3回事務部会

開催日：令和4年3月23日(水)15:00～

場 所：ハイブリッド方式(医師会館会場及びZoomによる配信)

講 師：原口 圭介 先生(弁護士 原口圭介法律事務所代表)

テーマ：「介護現場におけるハラスメント対応セミナー」(仮題)

●令和3年度第2回会員総会

開催日：令和4年3月23日(水)17:00～

場 所：ハイブリッド方式(医師会館会場及びZoomによる配信)

《ご参考》

●第33回全国介護老人保健施設大会 兵庫

開催日：令和4年9月22日(木)～23日(金)

場 所：神戸ポートピアホテル、神戸国際会議場 他

テーマ：新たな時代をいきぬくために～今、老健ができること～

●第21回九州ブロック介護老人保健施設大会 in 佐賀(令和4年度実施予定)

(※)本号編集時点の情報です。やむを得ず変更する場合があります。詳細が確定次第あらためてファックスで会員施設へご案内します。

研 究 究 め る

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

「リハビリ要素を取り入れた強化プログラムの実施」 余暇時間の活用」

介護老人保健施設 スイートケアなかよし（鹿児島市） 〈発表者〉 看護師 井上 亜由子

〈共同研究者〉 理学療法士 吉満 直幸 益満 宗敏
介護福祉士 宮村 洋子 畠中 幸志 山崎 美紀子

【はじめに】

当通所リハビリでは、利用者の社会参加を目標に、リハ専門職によるリハビリを中心とした支援を行っている。しかし、これまで社会参加実現に向けた看・介護職員の関わりは不十分であった。また、利用者は余暇時間を活動的に過ごせていない状況もみられた。

そこで、「利用者に対する職員の関わり方の改善」「利用者が自主的にリハビリに取り組めること」を目指し、リハビリ要素を取り入れた身体機能や生活機能を強化するプログラム（以下強化プログラム）を実施した。

【取り組み内容】

実施期間 2019年8月～2019年12月

強化プログラム内容

日替わりのテーマ



①日替わりのテーマの決定

・上半身など強化部位を5種類設定し「〇〇強化デイ」と題して日替わりで1日のテーマを提示
・入浴の際「今日は上半身強化デイなので、手の届きにくい所も

なるべく自分で洗ってみませんか？」などの声掛けを実施

②強化デйкаレンダーの作成

・1ヵ月分の予定を提示し確認しやすくした

③集団プログラムの組み立て

・各強化デイに合った20～30分程度のメニューを事前に決め、映像を活用しながら実施
映像を活用する事で、少ない職員でもプログラムを行え、利用者への補助も可能

④自主トレーニングメニューの作成

・余暇時間に利用者一人でも行なえる運動や脳トレを準備

⑤リハビリ効果もある役割の決定

・複数の役割から利用者のできるような役割を自己選択してもらい、職員のサポートのもと実施



役割を実際に行なっている様子

上肢
強化中

湯呑み洗い



色鉛筆研ぎ

指先
強化中

【結果】
強化プログラム開始3カ月後に、39名の利用者へのアンケート調査を実施した。今回の取り組みについて59%の方が良いと回答し、リハビリ意欲に関しては74%の方が高くなったと回答があった。利用者、一日の予定や目標が明確になり、リハビリに対する意

●複数のできそうな役割を自己選択して頂く

一人一役で元気にならしましょう!! 氏名:

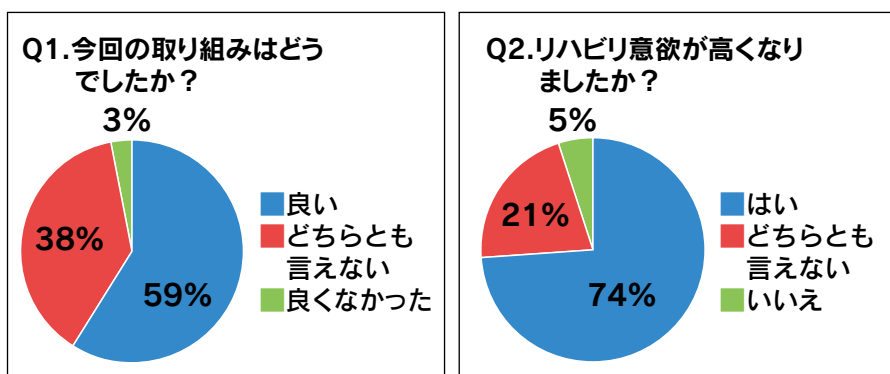
内 容			
○今できていることを続けられたり、新たにできるようになるために、リハビリの効果もある役割を担ってみませんか☆ ○この役割を担って頂くことで、自分のためにはもちろんですが、周りの方々のためにも役立ちます			
役割名	☆期待できる効果☆	からだの使う部分	できそうな役割に○印
①湯呑み洗い	湯呑みを洗う動きは、うでや指先の運動になり、立って行なうので、脚や体の中心の筋力を鍛える運動になります	うで 指先 体の中心 脚	
②テーブル拭き	テーブルを拭く動きは、肩の運動になったり、体全体の筋力を鍛える効果があります	うで 指先 体の中心 脳みそ	
③お茶の台車を給湯室に運ぶ、持ってくる	台車を押して歩くので、うでや脚の運動にもなり、バランス力も鍛える効果があります	うで 体の中心 脳みそ	
	枕を持って運ぶので、うでの筋力を鍛える効果があります	うで	

やらされ感なく、
自主的に役割を
担って頂ける

【考察】
プログラムの実施によりリハビリに取り組む仕組みができた事で、利用者の「やってみよう」という意欲が向上し、自発的に自主トレや役割を行う方が増加した。職員は、利用者に対する関わり方に変化が見られ、日常からリハビリに繋がるような声掛けが徐々に行なわれるようになった。

意欲を引き出し積極的な行動へと変化が見られた。また、利用者への働きかけ方を職員に具体的に示す事で、リハビリを意識した行動につながった。利用者・職員の双方に変化が見られたが、自発的に動こうとする利用者ばかりではなく、意欲や意識に個人差があった。また、アンケート結果から、約4分の1の利用者がリハビリ意欲に変化がない、低下したと回答している事から、個別性の考慮やプ

強化プログラム開始3カ月後のアンケート調査



利用者: 39名

【今後の課題】
利用者の個性を考慮した関わりができるよう、プログラムの見直しを行い、社会参加につながる支援ができるよう今後も取り組みを継続していきたい。

プログラムの見直しが必要であると考える。

研く究める

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

住み慣れた家で暮らすこと

地域に寄り添うショートステイを目指して

介護老人保健施設

鴨池慈風苑（鹿児島市）

〈発表者〉

介護支援専門員

坂ノ上

洋平

〈共同研究者〉

施設長

石丸

恵子

【はじめに】

「急性期から回復期、慢性期、在宅復帰まで一環したサービスの提供」を法人理念に掲げ、その理念のもと当苑では入所・ショートステイ・デイケア・訪問給食の4サービスを展開している。当苑のショートステイは「お断りしないショートステイ」を目標に、その人らしく在宅生活を送ることが出来るサービスの提供に努めている。

【対象・経過】

対象1 A氏 91歳 女性 要介護5

- ・主病名 認知症
- ・病歴 糖尿病 脳梗塞後遺症 胸椎圧迫骨折 心不全
- ・日中は独居。同町に長男が住んでおり、毎朝の起床介助、朝夕の食事支援を行っている。
- ・利用中のサービス 重度訪問介

護・訪問看護・訪問診療・訪問給食・福祉用具貸与・ショートステイ

・ADL ほぼ全介助、弱視、下肢筋力低下があり一人での動作は難しい状態であるが、認知症による理解力低下があり自宅内での転倒転落が頻回にある。

自宅は10段程の外階段があり、またご本人の強い拒否により通所サービスの利用はなく外出の機会はほぼ無い。

経過 当苑ショートステイの利用
日数 10月14日／月

個別リハビリ実施回数 10月12回

／月
・利用目的 歩行訓練・階段昇降を主とした身体機能訓練の実施と血糖コントロール（週1回のインスリン注射の施行、薬剤調整）等の体調管理



Aさん帰宅時のご様子

お迎えの時には、毎回利用に対する拒否があり室内移動・外階段の昇降も身体を抱えているが、帰りはリハビリの成果とご本人の「家に帰りたい」という強い

思いが合わさり、階段昇降を含め移動動作が比較的スムーズに行えるようになり、在宅生活が継続出来ている。



帰宅後、夫と笑顔で歩行するBさん



Bさん帰宅時のご様子

対象2 B氏 79歳 女性 要介護3

・主病名 脳梗塞後遺症
・病歴 高血圧症 内頸動脈血栓症
腰椎圧迫骨折 メニエール症候群

・高齢者夫婦二人暮らし。主介護者である夫が、食事をはじめ身の回りの事を行っているが、夫自身も高齢で、負担を感じている。

・利用中のサービス 当苑デイケア・福祉用具貸与

経過 当苑ショートステイ利用日数 不定期 デイケア利用週3

回

・利用目的 夫のレスパイトとりハビリ目的

・ご本人が自宅内で転倒や座り込みを繰り返すようになる、ご主人から徐々に介護に対して消極的な発言が聞かれるようになる。ご主人の「疲れたがよ」という電話連絡を受けた時点で迅速に段取りを行い、同日中のサービス利用に繋がっている。夫が面会に来られた際は話を傾聴することで夫のストレス軽減に努め在宅生活の継続を支援している。また、当苑デイケアにて、

ご本人、夫、医師、リハスタッフ、担当ケアマネジャー等多職種が参加するリハビリ会議を定期的に開催し、生活上の問題点や悩みをこまめに把握し情報を共有することで早期解決に繋がるよう支援している。

【考察】

多職種が集まる老健の特徴を活かし、生活機能訓練のリハビリだけではなく最期まで在宅で暮らすというご本人の希望を支援出来るのもショートステイの大きな役割である。今回の2事例のように、

【結論】

居宅介護支援事業所をはじめ関連事業所とのスムーズな連携を図ることと信頼関係を構築することはもちろんのこと、その都度変化する状況を迅速に把握しサービスを提供することが重要だと考える。

現在コロナ禍にて感染対策の為此れまでのようなショートステイを提供することが難しい状態であるが、住み慣れた地域で生活を継続するという地域包括ケアを実現するためには利用したい時にいつでも利用できるショートステイがより必要とされる。計画的、或いは空床がある限りお断りせず、お一人おひとりの生活に寄り添ったショートステイを今後も提供していく。また、老健は在宅復帰からターミナルケアまで医療介護が一体となり幅広い役割が求められる中、心身に対するリハビリを行える特徴を活かしながら医師をはじめ多職種、関連事業所、そして地域の方々との密な連携・信頼関係を構築し、今後も迅速なサービス提供の実現に努めることが必要と思われる。

ぶらぶらが素敵
かごしま

vol.7

東川 隆太郎

NPO法人まちづくり地域フォーラム・
かごしま探検の会代表理事



高屋神社



天子山

南北600キロに及ぶ鹿児島県。気候や風土、文化に歴史にもそれぞれの地域に特徴があり、県内をめぐるだけでも相当な発見があります。そのような鹿児島県の意外な魅力を様々な角度から訪ねてみる連載です。

海につながる歴史蓄積
太平洋に面した内之浦

肝付町の内之浦地区。現在は宇宙観測のためのロケット発射台のある町としても全国に知られている。それまでの歴史の中で太平洋に面した港町として栄え、江戸初期までは世界の港ともつながっていた。今回は、そのような内之浦地区を様々な視点から訪ねてみたい。

まずは神社。北方にある高屋神社は大きな鳥居が目をひく。神社の背後にそびえる国見山山頂に祭られていたヒコホデミノミコトが、クマソ征伐にきた景行天皇によって現在地に勧請されたのが始まりとされる。肝付氏や島津氏からも崇敬された神社であり、境内には、天子山と呼ばれる場所がある。景行天皇がこの地を皇居と定めた地といい、ここに景行天皇は6年間滞在されたと伝わる。

高屋神社の近くではないが、景行天皇が滞在した際に忘れた杖が成長して大きなクスノキになったという巨樹も南方にある。小田楠と呼ばれ、樹高は約25メートル、根本廻りは約15・5メートルあり、地に這うような枝ぶりに圧倒される。こうした景行天皇の伝説があるもの大和朝廷のある上方とつながる太平洋に面した地域らしいといえる。

岸良にある平田神社も由緒がある。御祭



辺塚海岸



津口番所跡



船間港



岸良海岸



平田神社



小田楠

(ひがしかわ・りゅうたろう) 1972年、鹿児島市生まれ。鹿児島大学理学部地学科卒業。自他共に認める「まち歩き」のプロ。ガイドや講演会活動を通じて鹿児島の魅力を伝える活動を行っている。

太平洋の青さと花崗岩の白さのコントラストが美しい海岸、そしてその海につながる歴史が蓄積しているのが内之浦である。

港として有り方が面白いのは岸良にある船間港。花崗岩の自然石が海に突き出し、それを巧みに利用して船を滞船させる独特の雰囲気のある港がある。さらに南には花崗岩の白さが際立つ辺塚海岸もある。

江戸時代に入ると津口番所が設けられる。これは他国人の往来や交易船の積み荷の検査、キリシタンの取り締まりを行う機関で、浦役や横目といった役人が配置されていた。また、江戸後期になると外国船対応のために海岸には砲台も設置された。これらも太平洋に面しているという地理条件に起因するものである。

神は大山祇命・金山彦命・猿田彦命で、8月15日の神社のナゴシドンの祭で奉納される神舞は有名。その際には白い砂浜が魅力的な岸良海岸で行われる。平田神社は、肝付氏の一族である岸良氏によつて崇敬され、室町時代の棟札も残されている。

次は港に注目。内之浦の町は、貿易港として栄えた。戦国時代にはルソンからの交易船も立ち寄った記録があり、港では当時葡萄酒が飲める場所もあったとされている。

こぼれおちた

ものもの 31

三角 みづ紀



白の重さで枝がしなり、公園の木々がうなだれている。除雪が追いついていなくて、路肩の雪はわたしの身長ほどになっている。落花生を買いにスーパーマーケットへ。ちよつとした外出も大変な二月。

節分のコーナーには炒り豆が並んでいるが、迷わずに落花生を手にする。北海道では、大豆ではなく落花生をまく。鹿児島で暮らしていたころも落花生をまいていた記憶がある。こんなに離れているのに、習慣が同じだなんて。そう思ったら、笑みがこぼれる。

お店を出ると、ふたたび雪が降っている。転ばないように慎重に、猫の足取りで帰路につく。昼間の気温で溶けた雪が茶色に変化し、あたらしく降る雪が隠そうとしている。静謐なイメージを保とうとしているみたいに、たえまなく舞っている。

季節を分けるから節分。まだま

あたらしい意味と疑問と



だ真冬で春とは言いがたいけれども、春をふくむ文字はたくさんある。初春や新春は新年をあらわすし、青春は「夢や希望に満ち、活力のみなざる若い時代」をあらわ

す。春を持つ漢字はあざやかで眩しい印象なのかもしれない。

いまのわたしは活力のみなざる若い時代ではない。でも夢や希望

に満ちているから、ずっと青春のなかで暮らしているし、春は何度でもやってくる。

ひとびとが言葉や現象に抱くイメージに対して、それそのものはどんな想いでいるのだろうか。時期としての春は、花の蕾にあふれて、咲き、散り、ただ春をまっとうしている。どんなイメージを抱かれています。春は春として存在する。雪は美しさを保つために降りつづけるわけではない。

言語を持たぬものたちに対して、人間が意味をつける行為は傲慢だ。雨はあいにく降っているとは限らない。夏の照りつける日射しは、照りつけるほかの意図はない。

そんなことを考えながら豆まきを楽しみにしている自分がいる。福はうち、と声にだし、ひそやかに落花生をまく。もう大人なので鬼のお面はつけない。大人なので、というのわたしの勝手な思い込みで、言い訳だ。お面を作るのが面倒なだけだった。

鬼はそと、とますますちいさな声で、凍てついた三階の窓より落花生を少しだけ投げる。明朝には雪に埋もれているか、腹をすかせたカラスが素早く狙って運んでいく。だれかに踏まれるときもある。

リビングに散らばったそれらを拾いあつめて、丁寧に殻をわり、

年の数だけお皿に並べていく。まもなく四十一歳になるわたしは、四十一個食さねばならない。ピーナッツだけでお腹が膨れそうになり、また笑みがこぼれる。

「それ」

名前があつてよかったってそう信じているときがあり名前を捨てたくなるときも景色のなかに確かにあつて写真でもなく文字でもなくじぶんのうちに秘めることをそれを大切に育てることを

言語を持たぬものたちに対して、意味をつけたがるのは自分だった。なにを悩むことがあるのかと時折ばかりしくなる。しかし、詩人としてあたらしい意味を見出さねばならないし、言葉を疑わねばならない。

その矛盾すら味わいつつ、豆を食べていく指先は我しらずといった動きをしていて、咀嚼する音がささやかに響いていた。

三角みづ紀(みすみ・みづき) 1981年鹿児島市生まれ。東京造形大学視覚伝達学科在学中に現代詩手帖賞、第1詩集で中原中也賞を受賞。第2詩集で南日本文学賞、歴程新鋭賞受賞。著書多数。執筆のほか朗読活動も精力的に行い国内外の詩祭に招致される。近年は美術作品として詩を制作する等、あらゆる表現を現代詩として発信している。第22回(平成26年度)萩原朔太郎賞受賞。



間近にクジラの全身骨格が見ることができる。大きさには圧倒される



下顎骨の標本。座礁した14頭の中で最大の個体から採取されたものだ



いつでもクジラの骨格標本を観察できる「くじらの眠る丘」



大浦特産品直売所
ふるさとくじら館



14頭のクジラが座礁したときの
ことを紹介する写真パネル



「くじらの眠る丘」の建物の前
にあるマッコウクジラのオブジェ



ガラス越しに見ることができる
全身骨格の標本

くじらの眠る丘 (南さつま市大浦町)

頭は救出できたものの、地域住民らの奮闘で1頭は救出できたものの、

2月訪れた時はドライブ中の家族連れやカップルが次々に訪れていた。隣には「ふるさとくじら館」があり、ポンカンや旬の野菜やふくれ菓子など大浦の特産品が並ぶ。

(編集委員 米森)

し、南さつまの観光スポットとなっている。マッコウクジラ14頭が近くの旧大浦小湊干拓海岸に打ち上がったのは、20年前の2002(平成14)年1月22日。沖に泳ぎ出すことができない

せ、圧倒的な大きさを実感できる。救出作業や海洋沈没までの記録写真パネル、クジラの生態を紹介するパネルも展示しており、学びの場ともなっている。

座礁から20年、記憶残す

南さつま市の九州本土最南西端を海沿いに巡る「南さつま海道」(国道226号)を南下すると、右手にクジラを模した建物とモニュメントが目に入り、飛び込んでくる。座礁クジラの骨格標本を展示する「くじらの眠る丘」だ。2013年3月に開館

13頭は死んでしまい、12頭は海洋に沈められた。1頭は小湊海岸に埋設し全身骨格標本にされ、それを展示しているのが「くじらの眠る丘」だ。館内には体長12メートルのマッコウクジラの骨格や下顎骨1対があり、ガラス越しに骨格全体が見渡

ふくしまフォーカス

ろうけん広場

「街中ウォッチ」

コロナ下で気分転換に散歩が増えました。街を
ぶらぶら歩いて気づいた物を紹介します。

銅像もマスク

鹿児島商工会議所ビル（アイム）前
にある画家黒田清輝像はマスク姿で
した。新型コロナ感染を気にかけた
人が付けたものではないでしょうか。
意外と似合っていました。



マスクのふたり

置き物もいろいろ



街角の公衆電話



パンダあります？

中央駅近くに、公衆電話のキャビネットがたたずんでいます。携帯が主流で見かけなくなりつつあります。

近くのラーメン店前にはパンダの置物が。ラーメンもパンダも元は中華つながりだから？

宮田踏切近くの薬局にはカエルなど年代物のフィギアがいっぱい。ご主人が毎日出し入れしているようです。

カエルフィギュア



多彩なマンホール



マグマシティ



鹿児島ユナイテッド



丸に十の字



薩摩切り子

JR鹿児島中央駅西口には「マグマシティ」の文字と赤と青で桜島を描いたマンホールがあります。鹿児島を地面から売り込んでいます。鹿児島市がホームタウンのサッカーJ3「KAGOSHIMA UNITED FC」のシンボルマークもマンホールに。こちらは騎射場電停近くから白波スタジアムまで3カ所。ファンの道標になっています。このほか市内には鹿児島らしく「丸に十の字」、「薩摩切り子」のデザインマンホールがあり、探してみても楽しそうです。



千葉しのぶさん

春編

かごしまの食卓

ちばしのぶ

NPO法人霧島食育研究会理事長、管理栄養士・フードコーディネーター。
「霧島・食の文化祭」「かごしま郷土料理マイスター講座」などを主宰する。
2020年千葉しのぶ鹿児島食文化スタジオを設立。著書に「はじめての郷土料理」(燦燦舎)など。



黒糖ふくれ菓子

かつて県内各地の家庭で作られてきた最もポピュラーな郷土菓子の一つです。重曹を使いふくらさせます。重曹は重炭酸ソーダ、略して「ソーダ」とよばれていたことから「ソダ菓子」ともよばれています。酢を少々加えることで、生地をさらにふくらとさせ重曹の臭みを消す効果があります。甘さが足らないと「琉球が遠い(砂糖の量が少ない)」と言われたとも聞きました。

レシピ
アルミカップ小
10個分

- 小麦粉 120g
- 重曹 小さじ1
- 卵 1個
- 粉黒糖 140g
- 酢 小さじ1
- はちみつ 大さじ0.5
- 水 80cc
- アルミカップ (硬めのもの)10個

- ① 小麦粉と重曹は合わせて振っておく。
- ② ボウルで卵を溶き、粉黒糖、酢、はちみつ、水を入れて混ぜ合わせる。
- ③ ②に①を数回に分けて入れ、ダマが無くなるように混ぜ合わせる。
- ④ アルミカップに、③を 8 分目まで流し込み、蒸気の上がった蒸し器で強火のまま 15 分蒸す。蒸し器の蓋は必ず布で包み、生地に水滴が落ちないようにする。
- ⑤ 竹串で4の中心部を刺し、生地が付いてこなければ蒸し上がり。



アルミカップは硬めのものを使ってください。柔らかいと生地が流れ出てしまいます。

春菊の白和え

独特の香りが特徴でこの時期の鍋料理に欠かせない春菊。意外にも原産地はトルコやギリシャなどの地中海沿岸です。葉に深い切れ込みがたくさんあり、香りが強めな中葉種と、葉は大きくてへらのように丸みがあり、香りは中葉種ほど強くない広葉種があります。和え物にも重宝し、すりごまを使った白和えにすると芳ばしさに香りが引き立ちます。

レシピ
4人分

- 春菊 150g
- 人参 50g
- 木綿豆腐 1/2丁
- 白すりごま 大さじ2
- 砂糖・麦みそ 各大さじ2

- ① 木綿豆腐は2センチ厚さに切り、キッチンペーパー等で包んで水切りする。
- ② 春菊は、塩少々を入れた湯で、茎のシャキシャキ感が残る程度にゆで、水にとり、しっかり絞り2〜3センチ長さに切り、更に絞って水けをとる。人参は太めのせん切りにしてさっとゆでて水けをきる。
- ③ すり鉢に白すりごま、砂糖、麦みそ、豆腐の順ですり混ぜる。クリーム状になったら春菊と人参を和える。



水っぽくない白和えを作るコツは、野菜の水切りをしっかりすることです。特に春菊などの青菜は、茹でて絞り、短く切った後も、更にしっかり絞るとよいでしょう。

介護用品 あれこれ

推奨福祉用具のご紹介

～排泄予測支援機器の介護保険適用について～

(株)カクイックスウィング 作業療法士、福祉用具プランナー管理指導者 **湯脇 稔**

はじめに

2018.10月号で排尿予測デバイス DFree を紹介させていただいたことがありましたが、先頃開催されました、厚生労働省「福祉用具・住宅改修評価検討会」にて、介護保険制度における「特定福祉用具販売」の新たな対象品目として、本年4月頃より「排泄予測支援機器」が追加される見込みとなりました。

今回はその候補機器として、トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)の DFree、(株)リリアム大塚の リリアム、パラマウントベッド(株)の Helppad、の3つの機器について紹介させていただきます。

① 排尿予測デバイス DFree Personal

500円硬貨よりやや大きめで薄型のセンサーを膀胱部位の腹部に装着して尿のたまり具合をセンシングし、専用アプリをダウンロードしたタブレットやスマートフォンなどにケーブルレスでお知らせします。尿のたまり具合を検知し排尿の時期を把握することで、タイムリーなおむつ交換時期やトイレ誘導のタイミングを知ることができます。

また、法人向け商品の「DFree Professional」では、複数人のご利用者のデータをパソコンやタブレットで管理し、介護記録へ反映することもできます。

トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社

② 排尿タイミング予測支援デバイス リリアムスポット2

超音波検査器のセンサー部を膀胱部位の腹部にあてて尿のたまり具合を検査します。

畜尿量は手元の検査機器にタイムリーに表示されますが、常時設置ではないため介護者側のタイミングで検査することになります。

また、法人向け商品の「リリアムα200」では、センサーと計測器が別体式となり、残尿測定機能、排尿日誌機能、連続的な測定機能などが追加されます。

排尿タイミング予測支援デバイス

リリアムスポット2

「そろそろ、トイレ？」

尿のたまり具合が分かることで、
排尿タイミングの予測を支援します。

- 音声ガイダンス付き
- 操作ボタンは1つ
- 10段階目盛り表示 **NEW**
(5段階から10段階に変更*)
- 操作性の改善 **NEW**
(測定方式の変更*)

※「リリアムスポット」からの変更点

本製品は医療機器ではないため、医療用途にはお使いいただけません。



③ 排泄ケアシステム Helppad

離床センサー形状のシートをマットレスの上に設置し、そのセンサーによって尿や便のにおいを感知して排泄の状態をお知らせします。

Helppad では、膀胱や直腸の状態のセンシングはできませんが、尿だけでなく便のにおいも感知してタイムリーにお知らせしますので、おむつ交換のタイミングをリアルタイムに知ることができます。

『Helppad』は業界初の「におい」で尿と便を探知するセンサーを用いた排泄ケアシステムです。機器を身体に装着することなく、ベッドに敷くだけで排泄を検知できます。

蓄積されたデータを利活用して排泄パターン表や予報の確認も可能です。



終わりに

排泄ケアはご利用者のプライド、羞恥心に関わるケアであるばかりでなく、介護者にとっても身体的・精神的に負担が大きく、双方の生活の質に大きく関わるケアだと思います。

今回紹介させていただきました排泄予測支援機器を活用していただき、ご利用者・介護者共により良い生活を送っていただきたいと思います。

また、法人様では、2021 年介護報酬改定での「排せつ支援加算」算定の要件である LIFE へのデータ提出や、ご利用者の「排泄に関する ADL の改善」にも活用できるのではないのでしょうか。

データ引用

- ・トリプル・ダブリュー・ジャパン 株式会社 HP
- ・株式会社 リリアム大塚 HP
- ・パラマウントベッド 株式会社 HP

あなたの地域の介護老人保健施設 77カ所



⑦ろうけん始良

〒899-5652 始良市平松5062
☎0995-65-8091 FAX 0995-67-1474

希望ヶ丘病院
居宅介護支援事業所ろうけん始良
訪問介護事業所ろうけん始良



⑧青雲荘

〒899-5431 始良市西餅田3024番地1
☎0995-65-8181 FAX 0995-64-5255

青雲会病院
居宅介護支援事業所青雲



⑨アメニティ国分

〒899-4301 霧島市国分重久361-1
☎0995-64-0666 FAX 0995-45-4515

鶴木医院(指定介護療養型医療施設)
うのきデイサービス(認知症専用)
ヘルパーステーションアメニティ国分

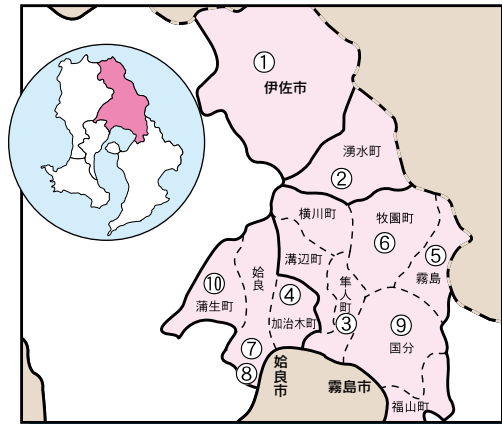


⑩ろうけん大楠

〒899-5304 始良市蒲生町下久徳1249-1
☎0995-54-3333 FAX 0995-54-3338

ろうけん大楠グループホーム「たんぼほ」
ろうけん大楠居宅介護支援事業所
大楠苑(特別養護老人ホーム)

伊佐・始良地区



①はやひと

〒895-2504 伊佐市大口青木3022-33
☎0995-22-8000 FAX 0995-22-4868

大口温泉リハビリテーション病院
ことぶき園(特別養護老人ホーム)
グリーンハイツ周山(ケアハウス)



②寿芳苑

〒899-6202 始良郡湧水町北方1857
☎0995-74-3300 FAX 0995-74-2504

あいらの森ホスピタル
グリーン光芳(特別養護老人ホーム)
グループホーム愛の里



③希望の里

〒899-5111 霧島市隼人町姫城2-157
☎0995-43-1600 FAX 0995-43-2359

隼人温泉病院(療養型病床あり)
訪問看護ステーション姫城
グループホーム「ゆうゆう」



④シルバータウン加治木

〒899-5241 始良市加治木町木田4719-1
☎0995-62-5755 FAX 0995-62-5756

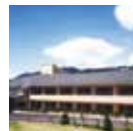
加治木温泉病院
加治木望岳園(特別養護老人ホーム)
龍門の里(軽費老人ホームA型)



⑤きりしま

〒899-4201 霧島市霧島田口2115-1
☎0995-57-3410 FAX 0995-57-3415

霧島杉安病院
訪問看護ステーションあんしん
グループホームゆめ

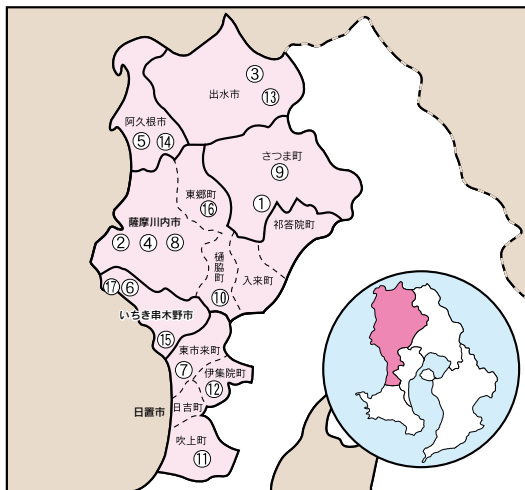


⑥サンライトホーム

〒899-6603 霧島市牧園町高千穂3617
☎0995-78-3811 FAX 0995-78-3387

霧島桜ヶ丘病院
霧島青葉園(身体障害者療護施設)
霧島青寿園(介護老人福祉施設)

日置・川薩・北薩地区



①クオリエ

〒895-1804 薩摩郡さつま町船木2311-8
☎0996-52-1100 FAX 0996-52-1134

クオリアリハビリテーション病院
訪問看護・リハクオラU
グループホームアリエ



②あじさい苑

〒895-0023 薩摩川内市横馬場町8-11
☎0996-23-6000 FAX 0996-23-6373

薩摩川内市在宅介護支援センターあじさい
きららクリニック
グループホームそら



⑫アンダンテ伊集院

〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺3-1303-10
☎099-272-5181 FAX 099-272-5999

湯田内科病院
ケアセンターリエゾン日置
(居宅介護支援事業・訪問介護事業)



⑬ラ・フォンテいずみ

〒899-0214 出水市五万石町281
☎0996-62-7005 FAX 0996-62-7008

しもそのクリニック
ラ・フォンテいずみ居宅介護支援事業所



⑭グリーンフォレストみかさ

〒899-1131 阿久根市脇本字柞木迫6313-1
☎0996-75-3222 FAX 0996-75-3238

黒木胃腸科外科医院
グリーンフォレストみかさ訪問看護ステーション
阿久根市在宅介護支援センターみかさ



⑮ライフハーバーいちき

〒899-2103 いちき串木野市大里2901-2
☎0996-36-5353 FAX 0996-36-5352

丸田病院
吹上園・市来松寿園
市来町在宅介護支援センター



⑯グレースホーム

〒895-1106 薩摩川内市東郷町斧淵8920番地
☎0996-21-6311 FAX 0996-21-6313

上村病院
グレースホーム訪問看護ステーション
グレースホーム居宅介護支援事業所



⑰ゆくさ白浜

〒896-0064 いちき串木野市羽島265-15
☎0996-35-0800 FAX 0996-31-0070

えんでん内科クリニック
(居宅介護支援事業・訪問介護事業)
グループホームもぜ

鹿児島地区



①城山老健

〒890-0014 鹿児島市草牟田1-4-10
☎099-225-3582 FAX 099-224-4096

植村病院
ケアハウス出合い坂
居宅介護支援・訪問介護センター草牟田出合い坂



②スイートケアなかよし

〒890-0005 鹿児島市下伊敷1-1-5
☎099-223-3390 FAX 099-222-6541

玉水会病院
いしき訪問看護ステーション

③城西ナーシングホーム

〒890-0046 鹿児島市西田1-16-1
☎099-258-9180 FAX 099-257-5712

土橋病院
居宅支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)
デイサービスセンター ケアガーデン西田



③ニューライフいずみ

〒899-0217 出水市平和町336-1
☎0996-63-8000 FAX 0996-63-3161

吉井中央病院
ユニット型老健グランアージュ
鶴寿園(特別養護老人ホーム)



④長生園ナーシングセンター

〒895-0076 薩摩川内市大小路町51-3
☎0996-22-1121 FAX 0996-22-1120

永井病院
在宅介護支援センター 長生園
グループホーム 自立の家



⑤回生苑

〒899-1611 阿久根市赤瀬川551
☎0996-72-1661 FAX 0996-73-3788

内山病院
阿久根市在宅介護支援センター
桜ヶ丘荘(特別養護老人ホーム)



⑥さるびあ苑

〒896-0002 いちき串木野市春日町63
☎0996-32-8841 FAX 0996-32-8873

宮之原循環器内科
串木野市在宅介護支援センター
慈正会居宅介護支援事業所



⑦シルバーセンター光の里

〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺1丁目1-6
☎099-273-5600 FAX 099-273-5700

前原総合医療病院
グループホーム あったかハウス
訪問看護ゆの里・訪問介護ふる里



⑧グリーンライフ川内

〒895-0065 薩摩川内市宮内町磯田2633
☎0996-20-2500 FAX 0996-20-2570

今村クリニック(整形外科)
薩摩川内市在宅介護支援センター
薩摩川内市ホームヘルパー事業(老人と障害者)



⑨パラディーノはたるの里

〒895-2104 薩摩郡さつま町柏原493-5
☎0996-53-1010 FAX 0996-53-1007

立志病院
鶴田町在宅介護支援センター
居宅介護支援事業所 パラディーノはたるの里



⑩グラン・ベリテわき

〒895-1203 薩摩川内市樋脇町市比野2995
☎0996-38-2500 FAX 0996-38-2600

市比野記念病院
翠泉苑(特別養護老人ホーム)
指月苑(養護老人ホーム)

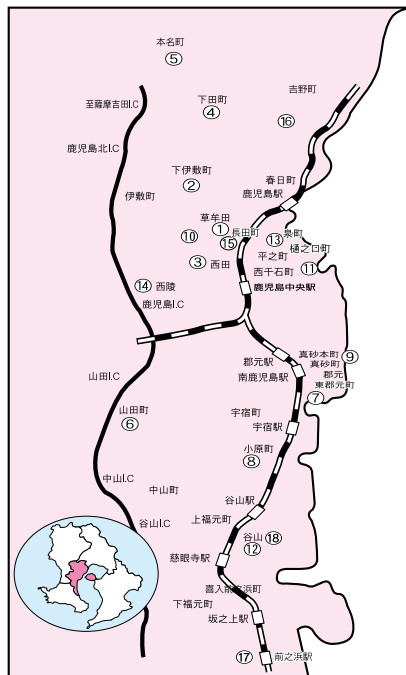


⑪湯の浦ナーシングホーム

〒899-3303 日置市吹上町湯之浦1353
☎099-296-5411 FAX 099-296-5422

外科 馬場病院
居宅介護支援事業所
(湯の浦ナーシングホーム・馬場病院)

あなたの地域の介護老人保健施設 77カ所



⑬あさひ

〒892-0822 鹿児島市泉町8-2
☎099-225-8660 FAX 099-225-8601

中央病院
桜島病院
桜島苑(特別養護老人ホーム)

⑭ナーシングホーム田上苑

〒890-0032 鹿児島市西陵6-21-18
☎099-283-0120 FAX 099-283-0517

田上記念病院
居宅介護支援事業所はるかぜ
クレセル天保山(介護付有料老人ホーム)

⑮ナーシングホーム城山の森

〒892-0854 鹿児島市長田町223
☎099-219-1122 FAX 099-219-1123

中村(哲)産婦人科・内科
博悠会温泉病院
特別養護老人ホーム城山苑

⑯ろうけん青空

〒892-0871 鹿児島市吉野町6040番地7
☎099-243-4330 FAX 099-243-5599

内村川上内科
グループホーム帯迫&ひばり
小規模多機能ホームひばり

⑰サンシャインきいれ

〒891-0205 鹿児島市喜入前之浜町7808-1
☎0993-43-1176 FAX 0993-43-1186

特別養護老人ホーム喜入の里
新田クリニック
小規模多機能 前之浜

⑱光徳苑

〒891-0141 鹿児島市谷山中央2-4515
☎099-260-9777 FAX 099-260-5093

④さくらんぼ

〒892-0873 鹿児島市下田町1759
☎099-244-8811 FAX 099-244-8700

鹿児島市在宅介護支援センターさくらんぼ
ヘルパステーションさくらんぼ
居宅介護支援事業所さくらんぼ

⑤吉田ナーシングホーム

〒891-1304 鹿児島市本名町472
☎099-294-4561 FAX 099-294-4562

吉田温泉病院居宅介護支援事業所
ヘルパステーション ゆうばえ
訪問介護ステーション 夕映え

⑥フレンドホーム

〒891-0104 鹿児島市山田町450
☎099-260-6000 FAX 099-275-1309

Tsukasa Health Care Hospital

⑦鴨池慈風苑

〒890-0068 鹿児島市東郡元町11-6
☎099-252-8291 FAX 099-252-5526

厚地脳神経外科病院
厚地リハビリテーション病院
在宅介護支援センター鴨池慈風苑

⑧愛と結の街

〒891-0111 鹿児島市小原町8-3
☎099-260-6060 FAX 099-284-5689

居宅介護支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)
谷山病院
いづろ今村病院・今村総合病院

⑨ひまわり

〒890-0067 鹿児島市真砂本町3-81
☎099-285-2211 FAX 099-258-7971

大勝病院
訪問看護ステーション真砂本町
鹿児島市在宅介護支援センター真砂本町(居宅)

⑩まろにえ

〒890-0014 鹿児島市草牟田2-26-45
☎099-226-3270 FAX 099-226-3271

米盛病院
マロニエ訪問看護ステーション「護国」
整形外科米盛病院居宅介護支援事業所

⑪西千石

〒892-0847 鹿児島市西千石町8-13
☎099-223-3300 FAX 099-223-3560

日高病院
介護相談センター西千石
ヘルパステーション西千石

⑫フェニックス

〒891-0141 鹿児島市谷山中央1-4021-1
☎099-268-3636 FAX 099-268-2722

とまり泌尿器科



⑦おさしお

〒893-1103 鹿屋市吾平町麓3766-1
☎0994-58-5858 FAX 0994-58-5501

グループホームきらら
長崎内科
陵幸園(特別養護老人ホーム)



⑧ハーモニーガーデン

〒893-0014 鹿屋市寿4-1-43
☎0994-41-7800 FAX 0994-41-7802

平和台病院
介護保険相談センターハーモニーガーデン



⑨コスモス苑

〒891-2124 垂水市錦江町1-140
☎0994-32-5200 FAX 0994-32-5280

垂水市立医療センター、垂水中央病院
垂水市立在宅介護支援センターコスモス苑
居宅介護支援事業所コスモス苑



⑩みなみかぜ

〒893-2301 肝属郡錦江町神川88-1
☎0994-22-3100 FAX 0994-22-3105

肝属郡医師会立病院
居宅介護支援事業所みなみかぜ



⑪サンセリテのがた

〒899-8313 曾於郡大崎町野方6047-3
☎0994-71-0088 FAX 0994-78-3201

はるびゅうクリニック
訪問看護ステーションふるる
居宅介護支援事業所サンセリテのがた



⑫ありあけ苑

〒899-7402 志布志市有明町野井倉8288-1
☎099-477-2331 FAX 099-477-2335

曾於医師会立訪問看護ステーション
曾於医師会立居宅介護支援事業所



⑬絆

〒891-2104 垂水市田神3536番地1
☎0994-32-6161 FAX 0994-32-6163

池田温泉クリニック
グループホームひまわり苑
小規模多機能ホームひまわりの里

南 薩 地 区



①指宿温泉菜の花苑

〒891-0402 指宿市十町418-1
☎0993-24-3255 FAX 0993-22-3239

今林整形外科病院
明正会介護支援ネットワーク菜の花
(居宅介護支援事業所)

曾於・肝属地区



①高原ナーシングホーム

〒899-8602 曾於市末吉町栄町2-11-1
☎0986-76-1170 FAX 0986-76-6530

高原病院
末吉町在宅介護支援センター
末吉訪問看護ステーション



②ナーシングホームひだまり

〒893-0024 鹿屋市下祇川町1853
☎0994-41-1200 FAX 0994-41-1727

池田病院
鹿屋長寿園(特別養護老人ホーム)
デイサービスセンター鹿屋長寿園



③ケアセンターやごろう苑

〒899-8102 曾於市大隅町岩川5515
☎0994-82-5963 FAX 0994-82-5964

昭南病院
大隅地域訪問看護ステーション



④老春苑

〒893-1207 肝属郡肝付町新富525
☎0994-65-1500 FAX 0994-65-1160

春陽会中央病院
高山町在宅介護支援センター
訪問看護ステーションたんぼぼ



⑤ヴィラかのや

〒893-0014 鹿屋市寿8-21-2
☎0994-44-0021 FAX 0994-44-1226

恒心会おぐら病院
居宅介護支援事業所ヴィラかのや
訪問看護ステーションことぶき



⑥つわぶき

〒899-7103 志布志市志布志町志布志1-13-3
☎099-472-5666 FAX 099-473-3494

病院芳春苑(精神科)
ケアハウスぬくもり
グループホーム南の家族

熊毛・大島地区



①わらび苑

〒891-3101 西之表市西之表2981-1
☎0997-22-2600 FAX 0997-22-2601

社会医療法人義順顕彰会 種子島医療センター
わらび苑居宅介護支援事業所



②沖永良部寿恵苑

〒891-9112 大島郡和泊町和泊95-1
☎0997-92-3691 FAX 0997-92-3650

福山医院



③虹の丘

〒894-0046 奄美市名瀬小宿字苗代田3416-1
☎0997-54-8888 FAX 0997-54-8800

虹の丘訪問介護事業所
虹の丘居宅介護支援事業所
在宅介護支援センター虹の丘



④風花苑

〒891-9306 大島郡与論町麦屋字風花1305-5
☎0997-97-5011 FAX 0997-97-5012

龍美クリニック



⑤せとうち

〒894-0036 大島郡瀬戸内町大字阿木名1975
☎0997-73-1155 FAX 0997-72-4913

奄美中央病院
南大島診療所



⑥アマンデー

〒894-0504 奄美市笠利町節田字大湊1451-1
☎0997-63-1555 FAX 0997-63-0099

朝沼クリニック(診療所)
居宅介護支援事業所たちがみ
在宅介護支援センターたちがみ



⑦サザンコート

〒891-7101 大島郡徳之島町亀津7268
☎0997-83-0061 FAX 0997-83-0093

医療法人南溟会 宮上病院
社会福祉法人奄美同仁会 特別養護老人ホーム 南風園



⑧秋名の郷

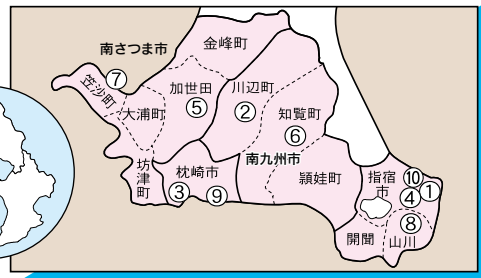
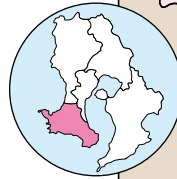
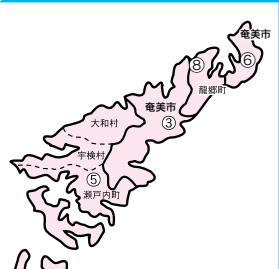
〒894-0332 大島郡龍郷町幾里字浜崎179
☎0997-62-4111 FAX 0997-62-4110

秋名の郷通所リハビリテーション
秋名の郷訪問介護事業所



⑨愛心園

〒894-0032 大島郡天城町瀬滝398番地
☎0997-85-5501 FAX 0997-85-5502



②かわなべ寿光苑

〒897-0221 南九州市川辺町田部田4848-4
☎0993-56-4311 FAX 0993-56-4331

菊野病院
寿光苑在宅介護支援センター



③エスポワール立神

〒898-0048 枕崎市火之神町630
☎0993-73-2266 FAX 0993-73-2265

小原病院
立神リハビリテーション温泉病院
ピースフル立神(介護老人福祉施設)



④指宿やすらぎ園

〒891-0304 指宿市東方7531
☎0993-24-5593 FAX 0993-24-5912

指宿竹元病院
指宿みどり館(認知症高齢者グループホーム)
老人性認知症センター



⑤ラポール吉井

〒897-0001 南さつま市加世田村原1丁目10-10
☎0993-53-8888 FAX 0993-53-8788

アルテンハイムリハビリテーションクリニック本町
加世田アルテンハイム
グループホーム なでしこ



⑥シルバーライフちらん

〒891-0911 南九州市知覧町塩屋16016
☎0993-85-4095 FAX 0993-85-4096

ちらんクリニック



⑦さつま野菊園

〒897-1302 南さつま市笠沙町赤生木11372-397
☎0993-63-1000 FAX 0993-63-1950

大迫医院
フレンドリーハウス のぎく(グループホーム)
特別養護老人ホーム 石垣の里



⑧ヴァンベールみどりの風

〒891-0514 指宿市山川大山2056-4
☎0993-35-3355 FAX 0993-35-3522

指宿浩然会病院
指宿訪問看護ステーション
居宅介護支援事業所



⑨サザンケアセンター

〒898-0011 枕崎市緑町236
☎0993-72-8855 FAX 0993-72-9233

サザン・リージョン病院
サザン訪問看護ステーション
南方園(介護老人福祉施設)



⑩指宿温泉ケアサポート

〒891-0311 指宿市西方1050番地
☎0993-25-3653 FAX 0993-25-5393

医療法人聖仁会

漫画表現の楽しさ、日本文化に！

祝 迫 正 豊

昨年夏、母校から創立90周年の記念誌の原稿依頼が届いた。はるか遠い日、高校時代の思い出を書いた。文章に級友5人と当時の校長先生を囲んだ写真や美術部の顧問とならんだ写真を添えた。

当時美術部員が体育祭の応援団席に大きな応援の看板を描いた。毎年何を描こうかと楽しみだった。私は三畳ほどのパネルに「あしたのジョー」の主人公「矢吹丈」を描いた。リングでファイティングポーズをするボクサー、ジョーに励まされ、真っ白な灰になるまで燃え尽きる青年に憧れた。

巨人軍三塁手の父親が息子に英才教育を施させる「巨人の星」も頭に残っている。試練の道を進む息子（星飛雄馬）はピッチャー、バッターボックスのライバル左門豊作との対決は心震わせた。

私が中学・高校時代を過ごした1960年代、原作者・梶原一騎の漫画「あしたのジョー」や「巨人の星」は、登場人物の台詞の一言が次世代へのメッセージになった。アニメにもなり、テレビで放映された。今、振り返ると高度経済成長時代、主人公の反骨な生き様が若者の手本になったような気がする。

その後、「秘密のアッコちゃん」や魔法の国から来た小学生「魔法使いサリー」など少女漫画時代が到来した。今や、漫画は動画・アニメーション、映画化され世界に発信され、日本の文化となっている。

今、中・高校の美術教科書は平安時代の絵巻物「鳥獣人物戯画」や江戸時代の「北斎漫画」を例に挙げて漫画の原点を学ぶ。漫画の楽しさや動画（アニメーション）の面白さは時限を越え3D表現と幅広い学習となっている。

表紙作品は昨年秋に開催された第76回南日本美術展に出品した「時の狩人2022」と題する作品。

2年を越えるコロナ禍、自由に行動できない人々の不安な心境や今の空気をこの際に描きとめておきたいと取り組んだ。

快い絵ではありませんがコロナ禍、それぞれに受け止め共感してもらおうと幸いです。



表紙絵 時の狩人2022



●作家略歴：祝 迫 正 豊（いわいざこ まさとよ）

- 1952年 南九州市生まれ 1986年 第70回二科展「特選」、鹿児島市「新人賞」
- 1988年 第43回南日本美術展「バリ賞」翌年フランス留学、パリ市で個展、第35回県美展 県美展賞（最高賞）
- 1992年 第77回二科展「二科賞」（最高賞）、他に会友賞、会員賞
- 1993年 文化庁現代美術展選抜展（全国巡回）
- 2000年 鹿児島県芸術文化奨励賞
- 2013年 日本・スペイン交流400周年記念展招待（マドリッド市）
- 現在、二科会会員、南日本美術展委嘱作家、志学館中等高等部非常勤講師、鹿児島純心女子短期大学非常勤講師

編集後記

◇冬季オリンピック・パラリンピック北京大会で印象的だったのは五輪閉幕式で流れた「ハグ総集編」でした。喜ぶ姿、涙する姿。抱き合う選手やスタッフが映し出されました。国を超え性別を超え、たたえ合う姿は感動的でした。

◇3年ぶりの開催となった老健施設大会。配信と同時に会場に集まるハイブリッド方式を取りました。コロナ下でも互いに情報を発信することで、施設同士のつながりを改めて強めることができたのではないのでしょうか。

◇レコード人気が復活してきたそうです。わが家には200枚ほどありますが、聴くための機器は古くて処分、聴けずいました。最近、妻に内緒で安いプレーヤーとスピーカーを購入。デジタルの音とはひと味違う、録音時の空気をまとったジャズの音が流れてきました。（米）

編集委員

米森 俊一（県老人保健施設協会理事）
加治屋 洋（さるびあ苑）
中飯屋 博（フレンドホーム）

ろっけん鹿児島

（令和4年春号）

通巻107号 無料

令和4年4月1日発行

編集人 米森 俊一

発行人 今村 英仁

印刷所 濱島印刷株式会社 鹿児島市上之園町17-2
発行所 公益社団法人 鹿児島県老人保健施設協会



〒890-0053 鹿児島市中央町8番地1 県医師会館3F
電話099(909)1047 FAX099(909)1049
E-mail:k-roken@pc.minc.ne.jp
Website:https://kagoshima-roken.or.jp/

高齢者虐待の防止・早期発見のために 地域で支え合いましょう。

理解

虐待が起きる要因は様々です。介護する側・される側双方の不安や悩みを理解することが大切です。

見守り

ご近所に気になる高齢者や介護をしている家族がいたら、ちょっとした声かけをお願いします。

相談

困りごとを抱えている高齢者や家族がいたら、地域包括支援センター等への相談を勧めましょう。



高齢者虐待についてのご相談は、お住まいの市町村
又は地域包括支援センターへご相談ください。

※相談窓口となるお住まいの市町村及び
地域包括支援センターについては、県
ホームページにも掲載しています。

高齢者虐待防止 鹿児島

検索

高齢者やその家族に関する相談

【鹿児島シルバー110番】

TEL.0120-165270 又は TEL.099-250-0110

認知症に関する相談

【公益社団法人認知症の人と家族の会鹿児島県支部】

(相談日/月～金 10:00～16:00) ※祝日は除きます

TEL.099-257-3887

TEL.099-251-4010(若年性認知症相談窓口)

【若年性認知症コールセンター】

(相談日/月～土 10:00～15:00)

TEL.0800-100-2707